

宇宙旅行の値段は いくら？

宇宙旅行の価格は飛ぶ高度で4つの区分に分かれ、公式に金額を確認できるのは一部だけ。検索で見かける金額の多くは落札額や推測値です。

値段の話はね、「いくらか」より
「誰がその数字を言ったか」のほうが大事な
んだよ。



高度で分かれる4つの区分

01 **成層圏気球** STRATOSPHERE
高度18,000～25,000m／4～6時間。無重量状態はなし

価格公表あり

02 **サブオービタル飛行** SUBORBITAL
約88km～100km／全飛行11分～約70分

一部公表

03 **軌道・ISS滞在** ORBITAL
高度約400kmに8～18日間とどまる

非公表

04 **月周辺** LUNAR
構想は語られるが、価格を提示した商品を確認できず

商品なし

宇宙は「行く」より「留まる」ほうが、ずっとお金がかかるんだよ。



02

いちばん確度が高い数字

ヴァージン・ギャラクティック

75 万ドル／1席

2025年通期の決算発表に記載

- 確度の理由
投資家向け開示。事業計画とセットで示されている
- 但し書き
公式サイトでは現在すべて予約済みと表示

公表価格と、いま買える価格は別物

落札額は市場価格ではない

ニューシェパード初号機の1席

2,800 万ドル

オンライン入札の落札額。寄付に充てられた

- 性質
初の有人飛行の最初の座席という一点物への入札結果
- 公式の販売価格
同社の一般向け座席価格の記載は確認できず

その数字が値札かどうかを、まず確かめる

ISS滞在が数十億円になる理由

NASA監察総監室の座席単価試算

5,500～9,000
万ドル／1席

4人搭乗の仮定と公開情報にもとづく推計（2019年11月時点）

- 往復の輸送費
ソユーズ座席は約2,130万～8,600万ドルまで変動した
- 滞在中の費用
ISSの基準能力を超える資源は全額償還を求める方針

運ぶ費用と泊まる費用が別に積み上がる

まとめ | 確認できる数字と、できない数字を分けて読む

01 公式価格はサブオービタル1席75万ドルと成層圏気球1回2,400万円

02 よく見る金額には落札額・過去の契約額・推測値が混ざる

03 日本発の気球は高度20,816mへの有人到達を済ませている

金額より先に、出どころを見る。

数字を見たら、まず値札かどうかを確かめてね。

